ABNE160019

AIUからのお知らせ

※当社が公表しました過年度の単体ソルベンシー・マージン比率に誤りがありました。詳しくはこちらよりご覧ください。

2016年8月24日

お客さま各位

AIU損害保険株式会社

2016年度第1四半期(2016年6月期)業績の概要

AIU損害保険株式会社の2016年度第1四半期の業績につきまして、以下の通り概要をお知らせいたします。

損益の状況

四半期純利益

△25億円



当第1四半期累計期間の四半期純損益は△25億円となりました。対前年同期比26億円の減益となったのは、主に保険引受損益が減少した影響によるものです。

正味損害率

43.1%



当第1四半期累計期間の正味損害率は43.1%となりました。4月に発生した熊本地震により、火災保険、及び傷害保険に係る損害調査費が増加した影響で、前年同期と比べて0.6ポイント上昇しました。

保険引受損益

△25億円



当第1四半期累計期間の保険引受損益は△25億円となりました。支払備金繰入額の増加、ならびに、資産運用収益の減少により、前年同期と比べ14億円減益しました。

正味事業費率

50.7%



当第1四半期累計期間の正味事業費率は50.7%となりました。火災保険の出再保険料の減少により 受取出再手数料が減少したため、前年同期と比べ て2.4ポイント上昇しました。

保険料収入の状況

元受正味保険料 (除く収入積立保険料)

711億円



当第1四半期累計期間の元受正味保険料(除く収入積立保険料)は711億円と前年同期に比べて1%の減収となりました。2015年10月の長期火災保険の売り止めの影響を受けて、火災保険料の収入が減少したことによります。

正味収入保険料

(元受正味保険料+受再正味保険料-支払再保険料)

169億円

(単位:百万円)



当第1四半期累計期間の正味収入保険料は169億円となりました。

元受正味保険料と正味収入保険料の差額の多くは、出再に関わる支払再保険料によるものです。当社のリスクの集積や異常災害等に備えるため、ならびに当社が所属するAIG全体としてのリスク管理等も考慮して、グループ内外の保険会社・再保険会社への出再を行っています。

純資産と支払余力(ソルベンシー・マージン)の状況

純資産

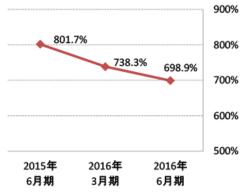
223億円

(単位:百万円)



当第1四半期会計期間の純資産は、前事業年度末 に比べ37億円減少しました。 単体ソルベンシー・マージン比率

698.9%



当第1四半期会計期間の単体ソルベンシー・マージン比率は、有価証券含み益の減少や当四半期の純損失等により、前事業年度末と比べ39.4ポイント低下し、698.9%となりました。

2016年度第1四半期(2016年6月期) 決算参考資料

最終更新日:2017/08/01 CO-000494